



2022年

サクランボ病害虫防除暦

JA中野市営農センター

| 散布日 | 散布時期 | 散布薬剤(水 100ℓ当り) | | 収穫前 使用時期 | 使用回数 (以内) | 散布量 (ℓ/10a) | 対象病害虫 (発生病害虫) | 注意事項 |
|---|--|---|-------------------------------|------------------------|----------------|----------------|---|--|
| 月 日 | 発芽前 | ① (水98ℓ) スプレーオイル アプロードフロアブル | 2ℓ 100mℓ | 発芽前 7日前 | - 2回 | 300 | (ハダニ類) カイガラムシ類 | ① 胴枯病の枝は切り取り焼却する。剪定及び患部の削り取り後は、塗布剤を塗布する。 ② (胴枯病)の発生が心配される場合は、石灰硫黄合剤の10倍(発芽前)を単用散布する。 * 石灰硫黄合剤は隣接するハウスビニールに飛散しないよう注意する。 |
| * コスカシバ発生園は、開花期までにフェニックスフロアブルの500倍(開花期まで、1回・10aあたり5~200ℓ)を樹幹部及び主枝に散布する。 | | | | | | | | |
| 月 日 | 4月中下旬 開花直前 | ② 展着剤 オーシャインフロアブル | 10mℓ 33mℓ | 前日 | 5回 | 350 | 灰星病 褐色せん孔病 幼果菌核病 | ① ハマキムシ類 発生園は、フェニックスフロアブル 4,000倍(前日、2回)を加用する。 |
| 月 日 | 5月上旬 落花直後 (前回から14日後) | ③ 展着剤 サムコルフロアブル 10 ナリア WDG | 10mℓ 40mℓ 50g | 前日 前日 | 3回 3回 | 400 | 灰星病、炭そ病 黒斑病 褐色せん孔病 幼果菌核病 ケムシ類 コスカシバ ハマキムシ類 オウトウショウジョウバエ | ① ナリア WDG は、ぶどう(ピオーネ)洋なし(ル・レクチェ)等に薬害が生じるので、飛散しないようにする。 |
| 月 日 | 5月中下旬 (前回から14日後) | ④ オンリーワンフロアブル アーデントフロアブル | 50mℓ 25mℓ | 前日 前日 | 3回 3回 | 500 | 灰星病、炭そ病 黒斑病 褐色せん孔病 (幼果菌核病) オウトウショウジョウバエ | ① 今回から収穫終了後まで展着剤は使用しない。 ② オウトウショウジョウバエ(カメムシ類)発生園は、アーデントフロアブルに代えてバイスロイド EW4,000倍(7日前、2回)を使用する。(果実汚染注意する。) |
| 月 日 | 6月上旬 (前回から14日後) 高砂、佐藤錦など 最終防除 | ⑤ ナリア WDG ディアナ WDG | 50g 10g | 前日 前日 | 3回 2回 | 500 | 灰星病、炭そ病 黒斑病 幼果菌核病 褐色せん孔病 オウトウショウジョウバエ ハマキムシ類 | ① ナリア WDG は、ぶどう(ピオーネ)、洋なし(ル・レクチェ)等に薬害が生じるので、飛散しないようにする。 |
| 月 日 | 6月中旬 紅秀峰 最終防除 | ⑥ オンリーワンフロアブル コルト顆粒水和剤 | 50mℓ 10g | 前日 前日 | 3回 3回 | 500 | 灰星病、炭そ病 黒斑病 褐色せん孔病 オウトウショウジョウバエ | |
| * 特別散布(6月下旬~7月上旬): 灰星病・(黒斑病)対策としてパレード 15フロアブル 2000倍(前日、2回)を特別散布する。 | | | | | | | | |
| 月 日 | 7月上中旬 収穫終了 直後 | ⑦ 展着剤 ダニコングフロアブル トレノックスフロアブル ダイアジノン水和剤 34 | 10mℓ 50mℓ 200mℓ 100g | 前日 21日前 14日前 | 1回 5回 2回 | 600 | 灰星病・炭そ病 幼果菌核病 褐色せん孔病 アブラムシ類 ウメシロカイガラムシ ハマキムシ類 ハダニ類 アメリカシロヒトリ | ① トレノックスフロアブルに代えて、キンセツ水和剤 80の1,000倍(収穫後~落葉期、3回)でもよい。キンセツ水和剤 80は葉が軟弱な状態で薬害(葉のせん孔)が心配される場合、クレフノン 100倍を加用する。 |
| 月 日 | 7月下旬 (前回から14日後) | ⑧ 展着剤 コロマイト乳剤 オキシラン水和剤 サイアノックス水和剤 | 10mℓ 100mℓ 166g 100g | 7日前 収穫後~落葉期 14日前 | 1回 3回 2回 | 600 | せん孔病 ハダニ類 ケムシ類 (ハマキムシ類) | |
| 月 日 | 8月上旬 (前回から14日後) | ⑨ 展着剤 トレノックスフロアブル サムコルフロアブル 10 | 10mℓ 200mℓ 40mℓ | 21日前 前日 | 5回 3回 | 600 | 灰星病・炭そ病 幼果菌核病 褐色せん孔病 ケムシ類 コスカシバ ハマキムシ類 オウトウショウジョウバエ (アメリカシロヒトリ) | |
| 月 日 | 9月上旬 | ⑩ ICボルドー66D ダイアジノン水和剤 34 | 2.5kg 100g | - 14日前 | - 2回 | 600 | 褐色せん孔病 ハマキムシ類 アメリカシロヒトリ ウメシロカイガラムシ | ① 【代替】ICボルドー66Dに代えて 4-4式ボルドー液でもよい。(展着剤加用) |
| 月 日 | 9月下旬~ | ⑪ ICボルドー66D | 2.5kg | - | - | 600 | 褐色せん孔病 | ① コスカシバ 発生園は、落葉後にラビキラー乳剤 200倍(落葉後~発芽前、1回)-(スミチオン乳剤なども回数に含め 2回まで)-を樹幹部及び主枝に十分散布する。 |

当防除暦の複製・コピーを禁止します

◆ 混用例：展着剤⇒液剤⇒乳剤⇒顆粒水溶剤⇒水溶剤⇒フロアブル⇒ドライフロアブル(DF)⇒顆粒水和剤(WDG)⇒水和剤